

作成日：____年__月__日

応募者の所属：_____

応募者氏名：_____

I. 研究業績

(1) 学術論文

A. 専門誌（総数〇編、内過去10年間〇編）

- ※1 Impact Factor 付きの学術論文（掲載決定を含む）のみを対象とし、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり全て記載すること。
- ※2 著者名、題名、掲載誌名、巻号、開始ページ～最終ページ、発行年（西暦）をこの順で記載すること。
- ※3 著者全員の氏名を論文と同一の順番で記し、応募者本人にアンダーラインを付すこと。
- ※4 掲載雑誌の Impact Factor の数値を付記すること。
- ※5 責任著者（Corresponding Author）に*印を付記すること。責任著者が複数の場合は全てに*印を付記すること。
- ※6 応募者本人が主任指導教員として指導した学生の論文である場合は、著者名に**印を付記すること。
- ※7 下記の例示に従ってリストを作成すること。

1. Author 1, * Author 2, Author 3 and Author 4

Fluorescence emission originated from

[IF = 11.994] *Angewandte Chemie International Edition*, Vol.56, pp.2989-2993, 2017.

2. Author 1, * Author 2, Author 3 and Author 4*

Direct observation of siloxane chirality on twisted

[IF = 12.712] *Nano Letters*, Vol.16, pp.6411-6415, 2016.

3. Author 1, Author 2, Author 3** and Author 4*

Remarkable enhancement of selectivity towards

[IF = 6.319] *Chemical Communications*, Vol.51, pp.14243-14246, 2015.

B. 国際会議論文集（総数〇編、内過去10年間〇編）

- ※8 2ページ以内の論文は対象としない。過去10年以内のものから主要なもの10編以内で記載すること。現在から順に発表年次を過去にさかのぼり記載すること。※7に準じてリストを作成すること。

C. レビュー論文、著書等（総数〇編、内過去10年間〇編）

- ※9 主要なもの20編以内で記載し、※7に準じてリストを作成すること。

D. その他（総数〇編）

- ※10 主要なもの5編以内で記載し、※7に準じてリストを作成すること。

(2) 学位論文

第1行 学位論文タイトル

第2行 学位取得大学(学位取得年月)

(3) 特許（登録特許総数〇件、過去10年間の登録特許総数〇件および出願中〇件）

- ※11 主要なもの10編以内で記載すること。

第1行 発明者(応募者本人にアンダーラインを付すこと)

第2行 発明の名称

第3行 登録番号および取得年

(4) 講演

A. 国際会議における招待講演（総数〇件、内過去10年間〇件）

- ※12 応募者本人による講演の中から主要なもの10編以内で記載すること。

第1行 Plenary／Keynote／Invited の別

- 第2行 講演者名 ※応募者本人にアンダーラインを付すこと。
- 第3行 講演タイトル
- 第4行 学会名、場所、講演年

B. 国内学会における招待講演（総数〇件、内過去10年間〇件）

※13 応募者本人による講演の中から主要なもの10編以内で記載すること。

- 第1行 基調講演／招待講演等の別
- 第2行 講演者名 ※応募者本人にアンダーラインを付すこと。
- 第3行 講演タイトル
- 第4行 学会名、場所、講演年

C. 一般講演（過去10年間の口頭発表の総数〇件）

※14 応募者本人による講演の中から主要な口頭発表5編以内で記載すること。

- 第1行 講演者名(応募者本人にアンダーラインを付すこと)
- 第2行 講演タイトル
- 第3行 講演学会名、講演年

(5) 学会賞などの受賞

※15 応募者本人が受賞したものに限る。

- 第1行 賞の名称
- 第2行 学会名など、受賞年

(6) 研究助成等の取得状況（過去10年間について記載のこと）

A. 文部科学省系・科学研究費補助金(代表〇件、分担〇件)

※16 研究代表者となっているものをすべて記載すること。記載事項は、種別、金額、研究期間(年度)。

B. 他の文部科学省系競争的資金(代表〇件、分担〇件)

※16に準じて記載すること。

C. 他の省庁における競争的資金（代表〇件、分担〇件）

※16に準じて記載すること。

D. 民間企業との共同研究費(代表〇件、分担〇件)

※17 研究代表者となっているものをすべて記載すること。記載事項は、相手企業名、金額、研究期間(年度)。

E. 奨学寄附金(〇件)

※17に準じて記載すること。

F. その他の研究助成(代表〇件、分担〇件)

※18 とくに顕著な獲得助成金については10年以内に限定しない。記載事項は、種別、金額、研究期間(年度)。

(7) 国際的な活動

A. 海外での研究歴や活動経験

※19 留学や研修、研究員としての赴任歴について、もっとも長い滞在期間のものを中心に、代表的なものを記載すること。記載事項は、渡航先(国、機関)、渡航期間、渡航目的。

B. 国際共同研究に関する研究歴

※20 記載事項は、相手国、相手機関、共同研究期間、関係する助成金、国際共著論文数等。

C. 学会や国際会議等における活動

※21 海外の所属学会や、学術雑誌のエディタ、国際会議の運営委員等について、代表的なものを記載すること。

II. 教育業績

(1) 教育歴

過去10年間の代表的な授業担当科目および担当年度

過去10年間の学位取得の指導: 課程の別(前期あるいは後期)、指導年度および学生数

過去10年間の卒研生の指導: 指導年度および学生数

(2) 教科書等の出版物

第1行: 著者名

※資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと。

第2行: 教科書等の名称

第3行: 発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(3) 教育活動

教育活動での受賞など

※資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象。

新講義科目・新実験テーマなどの創設など

※資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象。

教育関連講演会への出席および講演発表

その他の特記すべき事項

※例えば、FD 関連の活動(含む JABEE 関連の活動)、RA などの活用状況、SCS の導入による講義の実施状況など。

(4) 海外での教育歴

※21 代表的なものを記載すること。記載事項は、相手国、相手機関、在籍研究期間、関係する助成金、目的等。

III. その他の業績

(1) 学内活動

A. 委員会委員

B. 学部・大学の教育・研究プロジェクトへの貢献(※含む入学試験関連事項等)

C. その他

(2) 学外活動

A. 学会等における活動

B. 社会における活動

参考資料

1. 主な共著者
※氏名と当時の所属と職位等を記載
2. 論文掲載誌
※略称とその正式名称を記載
3. 研究業績等に関する総括表
※下記の総括表を利用すること

学術論文業績に関する総括表

全期間						
全論文数	第一著者または責任著者である論文数			主任指導した学生が第一著者である論文数 (業績資料に**を付した論文数)		
	総数	Nature Index	IF>30	総数	Nature Index	IF>30
過去5年間						
全論文数	第一著者または責任著者である論文数			主任指導した学生が第一著者である論文数 (業績資料に**を付した論文数)		
	総数	Nature Index	IF>30	総数	Nature Index	IF>30
過去3年間						
全論文数	第一著者または責任著者である論文数			主任指導した学生が第一著者である論文数 (業績資料に**を付した論文数)		
	総数	Nature Index	IF>30	総数	Nature Index	IF>30

※ Nature Index は <http://www.natureasia.com/ja-jp/sitemap/> にリストされた雑誌に掲載された学術論文が対象。IF>30 は Impact Factor が30以上の雑誌。

研究助成等の取得状況(過去10年間)に関する総括表

研究助成等取得状況(過去10年間)					
文部科学省系		その他の省庁	共同研究事業	奨学寄付金	その他
科研費	その他				
件	件	件	件	件	件

※ 研究助成等の取得状況については、代表者のみの件数を記載

国際経験に関する総括表

国際経験		
海外渡航年数 (合計)	国際会議	
	基調・招待講演	一般講演
___年 ___月	件	件

※ 海外渡航年数については合計の年月を記載

※ 国際会議については、過去10年間に応募者本人が口頭発表したもののみの件数を記載